

東日本大震災を超えて： 大学のなすべきこと、できること

—教育の復興なくして地域の復興と国の再生なし—

東日本大震災の被災地の一日も早い復旧を願うとともに、被災地の総合的な復興が21世紀の日本の再生モデルとなり、誇りある日本人の歴史に足跡をとめるよう、強く念願し、期待されています。

全国各地に展開する多様で多層の活力ある私立大学・私立短期大学とその関係者が共に情報を共有し、復興後の日本の在り方について考え、大学の支援の取組みを一層強固なものとするため、下記によりシンポジウムを開催いたします。

日時：平成24年8月8日(水) 13時～17時 (受付:12時～13時)

会場：郡山女子大学・同短期大学部 建学記念講堂

所在地：福島県郡山市開成3-25-2

参加対象：どなたでもご参加いただけます。

主催団体に加盟する大学・短期大学の関係者をはじめ、教育関係者、地域在住の方々など、広く一般市民の皆様

参加費
無料

プログラム

- ◆13:00～13:10 主催者あいさつ
清家 篤 (日本私立大学団体連合会会長、慶應義塾長)
- ◆13:10～13:25 来賓あいさつ
坂東久美子氏 (文部科学省高等教育局長)
佐藤 雄平氏 (福島県知事)
原 正夫氏 (郡山市長)
- ◆13:25～14:25 特別講演：「安心・安全な生活環境を求めて 一子どもの未来を拓く」
児玉 龍彦氏 (東京大学アイソープ総合センター長)
- ◆14:25～14:40 休憩
- ◆14:40～16:35 シンポジウム：「東北被災大学のこの1年の取組みと地域貢献」
〔コーディネータ〕 関口 修 (学校法人郡山開成学園理事長・郡山女子大学学長)
〔シンポジスト〕 原 正夫氏 (郡山市長)
日高 義博 (学校法人専修大学理事長・専修大学学長)
関口 武司 (いわき明星大学学長)
遠藤 静子 (桜の聖母短期大学学長)
- ◆16:35～16:55 フロアーとの意見交換
- ◆16:55～17:00 閉会あいさつ
佐藤 弘毅 (日本私立短期大学協会会長、目白大学短期大学部学長)

主催：日本私立大学団体連合会・日本私立短期大学協会

日本私立大学団体連合会事務局 ☎03-3221-7686 / 日本私立短期大学協会事務局 ☎03-3261-9055

【お問い合わせ】郡山女子大学・郡山女子大学短期大学部 広報室 ☎024-932-4848